



「金融経済講演会 in 大分」を開催しました

大分市ならびに大分県金融広報委員会では、1月21日（土）にJ:COM ホルトホール大分にて、弁護士の紀藤正樹氏を講師に「金融経済講演会 in 大分」を開催し、約200名の方々にご参加いただきました。

「悪質商法の手口と撃退方法 ～新成人から高齢者まで皆さんに聞いてほしい 消費者トラブルのはなし～」をテーマに、振り込め詐欺や靈感商法などの消費者トラブルについて、その手口や被害額の実例を交え、被害から身を守るための知識の大切さについてお話いただきました。

また、成年年齢引き下げによる消費者トラブルへの注意点等も紹介され、参加者だけでなく家族にも身を守るための知識を共有してほしいとの話をいただきました。

大分県金融広報委員会では、今後も市町村と連携し、県民への金融経済情報の提供を行っていきます。



日本銀行大分支店特別調査レポート「大分県民の金融リテラシーの特徴」が公表されました

金融広報中央委員会（事務局：日本銀行情報サービス局内）が実施した「金融リテラシー調査」を用いた特別調査レポート「大分県民の金融リテラシーの特徴」が、日本銀行大分支店より公表されました。当該レポートでは、大分県民の「金融知識・判断力」、「行動特性・考え方等」が示され、金融リテラシー向上の重要性が説明されています。レポート全文は、日本銀行大分支店のホームページ（https://www3.boj.or.jp/oita/kohyo/tokubetu_repo.html）でご覧いただけます。



大分県金融広報委員会では、県民の金融リテラシー向上のため、**地域や学校での勉強会等に講師を派遣**しています。税理士やファイナンシャルプランナー等の資格を持った専門家が話しさせていただきます。講師派遣のご相談は事務局（TEL097-533-9116）までご連絡ください。

知っとく！知るぼると情報

- 当委員会の金融広報アドバイザーが、皆様に“知っておいてもらいたい情報”を提供します。

住宅ローン金利が上がるという報道がされています。多くの方が利用しているのは毎月の支払額が一定の元利均等返済方式だと思われるので**支払利息**について少しお話をさせていただきます。

1.5%と1.7%の金利で、3,000万円の借り入れで35年ローンの場合を検証してみます。

1.5%の場合の毎月の支払額は91,855円、1.7%の場合は94,822円ですが、総支払額では1.5%の場合は38,579,007円で1.7%の場合は39,825,335円となります。

総支払額から借り入れ金額を引いたものが利息の総額ですので、いずれの場合も約1,000万円近くの利息を支払う事になります。



支払利息総額を少なくする方法は、借入金額を少なくする（頭金を多くする）、毎月の支払額を多くして返済期間を短くする（繰り上げ返済も含む）ことです。毎月の支払額が一定でも支払額に占める元本と利息の割合は、最初の方は利息部分が多くて元本部分に充当される部分はごく僅かです。利息は残債に金利を掛けて計算される残債方式ですので、借入残高の多い最初の方は支払額が同じなら利息の割合が多くなるのです。

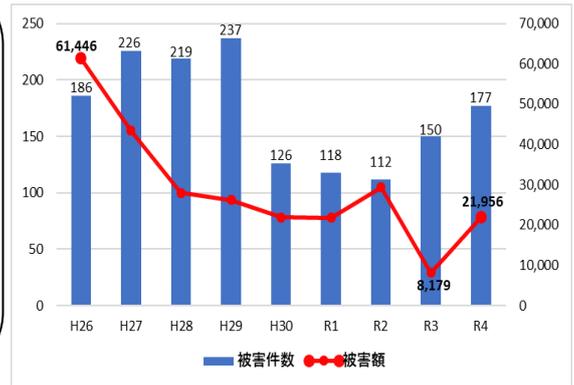
お手元の償還表を手に取り、総支払額から残債を引いたものが支払い利息ですので、早めの返済をして支払利息を少なくする方法を考えてみてはいかがでしょうか。

特殊詐欺の被害に注意！！

【事例】（架空料金請求詐欺）

国東市の70代女性方の固定電話に「老人ホームに入所する権利が当選した。あなたの意向でこの権利を他人に譲る手続きをしたところミスがあり、1000万円が必要になった。560万円は当社が負担するので、残りの金額を負担してもらいたい。後で返金する。」などと要求され、女性は、相手が指定した場所に宅配便で現金を送るなどして、現金をだまし取られた。

○大分県内における特殊詐欺の発生状況



出前講座を実施しています！！（無料）

大分県消費生活・男女共同参画プラザ（アイネス）では、契約の基礎や悪質商法から身を守る方法、成年年齢引下げに伴う若者の被害防止など、さまざまなテーマで出前講座を実施しています。学校、企業、地域の高齢者サロンなどに無料で講師を派遣しますので、気軽にお申込みください。（お申込みはおおむね1ヶ月前までに）

事例をわかりやすく伝えるため、講義形式だけでなく、寸劇による講座も実施しています。消費生活相談員が、消費者や悪質業者に扮して、消費者が狙われやすい事例を楽しく紹介します。



（一般向け）



（学校向け）



大分県 消費生活出前講座

検索

消費者教育・啓発活動として「消費生活啓発講座」の申込みを随時受け付けています。
【お問い合わせ先】大分県消費生活・男女共同参画プラザ《アイネス》TEL.097-534-2038

「作文・小論文コンクール」の結果をお知らせします

金融広報中央委員会（事務局：日本銀行情報サービス局内）では、青少年の健全な金銭観・価値観や考える力を育むために「作文・小論文コンクール」を開催しました。その結果を以下のとおりお知らせします。

| コンクールの種類 | 対象 | 応募数 | 入賞数 |
|------------------------|-------|--------|-----|
| 「おかねの作文」コンクール | 中学生 | 5,113点 | 20点 |
| 「金融と経済を考える」高校生小論文コンクール | 高校生 | 2,255点 | 20点 |
| 金融教育に関する実践報告コンクール | 教育関係者 | 17編 | 8編 |

大分県からは、【大分中学校 2年 山地基生さん】の作品が、「おかねの作文」コンクール【佳作】に入賞されました。

コンクール作品の特選および秀作等については、金融広報中央委員会のホームページ（<https://www.shiruporuto.jp/public/document/container/category/contest/>）でご覧いただけます。今後の金融教育に関する参考資料としてもご活用ください。

大分県金融広報委員会

【事務局】大分市長浜町2-13-20
日本銀行大分支店内
TEL. 097-533-9116
FAX. 097-538-7085

知るぽると
大分県金融広報委員会

<http://www.money-oita.com>

